



# 履 歴 書

年 月 日現在



ふりがな	ラフィ ムハンマドアシフッザマン	
氏 名	RAFI MD ASHIFUJJMAN	
生年月日	1999 年 10 月 15 日生 (満 25 歳)	
ふりがな		電話
現 住 所	〒 432 - 8018	( ) -
	静岡県浜松市中区蛸塚三丁目2番1号 静岡大学浜松国際交流会館二号館H303	携帯 ( ) -
E-mail	ashifujjman@gmail.com	
ふりがな		電 話
不在時の 連 絡 先	〒 -	( ) -
年	月	学 歴 ・ 職 歴
2010	1	ナゲシュワリ DM アカデミー 科学 入学
2015	3	ナゲシュワリ DM アカデミー 科学 卒業
2015	5	ナゲシュワリ・カレッジ 科学
2017	7	ナゲシュワリ・カレッジ 科学
2018	1	バンガラデシュ・ラジシャヒ大学 工 学部 コンピュータサイエンス工学科 入学
2023	8	バンガラデシュ・ラジシャヒ大学 工 学部 コンピュータサイエンス工学科 卒業
2023	10	静岡大学 総合科学技術研究科 情報学 入学
2025	9	静岡大学 総合科学技術研究科 情報学 卒業

学歴は高等学校入学から記入

静 岡 大 学

## 自己紹介書

得意科目・得意分野・ゼミナール・卒業研究等
遊び場の近くで車を運転中、突然道路にボールが転がってきたとする。あなたの経験に基づけば、子供がそのボールを追いかける可能性を理解し、減速するか停止するだろう。しかし、従来の自律走行車（AV）は、あらかじめプログラムされたモデルに依存しているため、このようなリスクを認識できない可能性がある。私の研究は、大規模言語モデル（LLM）を自律走行システム（ADS）の主要な意思決定エージェントとして統合し、未知の危険な状況において人間のような推論を可能にすることを目指している。このマルチエージェントフレームワークは、車車間（V2V）通信を強化し、自律走行車両間の協調を改善し、より適応的な意思決定を可能にする。この研究は、より安全で信頼性の高い自律走行の実現に貢献することを目的としている。
学業以外で力を注いだ事柄（スポーツ・サークル・ボランティア活動等）
学生生活を通じて得たこと
来日した当初は仕事の経験がなく、日本の労働文化に適応するのが大変でした。日本ではチームワークが非常に重要です。たとえば、マクドナルドでのアルバイトでは、ハンバーガーの組み立てから注文の管理まで、すべてが「円滑なチームワーク」の上に成り立っていることに気づきました。最初は仕事のペースについていくのに必死でした。しかし、同僚たちのコミュニケーションを観察し、ペース配分を練習し、フィードバックを求め、失敗から学ぶことで、徐々に慣れていった。その結果、短期間でチームでの仕事に慣れることができた。今では自信を持ってチームに貢献し、協力的に働くことができています。
特技・趣味等
趣味は小説を読むこととアニメを見ることです。
長所（性格）
私の強みは適応力です。大学4年時、AIを用いた交通管制システムを計画中に、未経験のマイコン開発を提案されました。バングラデシュでは扱う人が少なく困難でしたが、チームで「失敗しても挑戦し続ける」姿勢を貫き、試行錯誤の末に成功を収めました。この経験を通じて、新たな分野にも適応し、結果を出せる力を身につけました。
志望動機
私は、イノベーションを推進し、社会に大きな影響を与えるソリューションを生み出す企業で働くことに情熱を持っています。学部時代、私はコーディングとハードウェアの融合に強い関心を持ち、STM32マイコンを使用したネットワークシステムの構築に取り組みました。この技術は私の国では新しく、挑戦的なものでしたが、その可能性を探求し、貴重な実践経験を積むために挑戦しました。私は特に、ヒラテ技研の組み込みソフトウェア設計と、その協力的な職場環境に魅力を感じています。ある社員の方が、限られたプログラミング知識からスタートし、強いチームサポートのもとで複雑なシステムを管理するまで成長した経験を共有されていました。これは、私が求める成長志向のチーム文化を反映していると感じました。私もそのような環境でスキルを磨き、意義のあるプロジェクトに貢献したいと考えています。
資格・免許・記録・賞等